

(仮称) 八戸市中央卸売市場個別施設計画の策定について

1. 計画策定の背景と目的

平成 28 年 8 月に八戸市が策定した公共施設マネジメントの推進に係る基本方針（八戸市公共施設等総合管理計画）において、施設ごとの個別施設計画を策定することが求められている。

令和 2 年度中の計画策定が求められており、別紙のとおり計画案を作成した。

(参考)

国の動き

・平成 25 年 11 月 インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議において策定されたインフラ長寿命化基本計画

→ 地方公共団体に対して個別施設計画の策定を要請

・平成 26 年 4 月 総務大臣通知 → 同様の要請

市の動き

・令和 2 年 2 月 第 7 次八戸市行財政改革大綱

→ 公共施設の老朽化や利用需要の変化に的確に対応し、長期的視点に立った公共施設等の長寿化と適切な維持管理を推進

2. 対象期間

令和 3 年度から令和 12 年度まで（10 年間）

3. 概要

- ・施設の現況分析（主に老朽化の進行具合）
- ・耐用年数の算定
- ・長寿命化が必要な施設の抽出（全 26 施設中 3 施設）
- ・上記施設についてライフサイクルコストを算定し、長寿命化に資する工事等を実施するメリットの有無を判断
- ・向こう 10 年間の取組内容及び実施時期を計画